

三期生合格・内定体験記～後輩たちへのメッセージ～

◇ 就実大学 教育学部 教育心理学科

文理科(末吉中出身)

私には夢があり、また学びたい学問があった。その両者を叶えることができる大学が岡山にしかなかった。そのため、1年生の夏と2年生の夏のオープンキャンパスに2回参加した。参加したことで絶対に進学するんだという気持ちを高めることができた。

私は一般入試以外の入試も受けるため、夏頃から志望理由書の作成や面接対策を始めた。だからといって、受験勉強以外の勉強や日々の宿題も怠けなかった。正直、辛いとしか言えなかった。夜勉強していても寝てしまうことがしばしば。このまま勉強しても身にならないと思い、生活リズムを変えた。朝2時半に起きて、6時まで勉強。登校し、授業が終わってから19時まで学校で勉強。家に帰ってからも勉強。休日は家や学校、図書館など場所を考えて勉強。このような中で、進路のことを考えると不安で逃げ出したいと思うことが多かった。

そんなとき、支えになったのはクラスメイトの存在だ。いつも賑やかで笑いの絶えないクラスのおかげで元気になれた。みんなも頑張っているから一人じゃないと前向きになれた。面接練習では沢山の先生方にアドバイスを受け、自分では気付かなかったことや様々な考え方を教えていただき、自分の知識が増えていく喜びを感じることができた。1回目の試験が不合格だったときは、焦りや不安がなく、体調を崩したり、家族にあたってしまったりすることがあったが、何も言わず、見守ってくれた。感謝している。

受験を乗り越えたときの達成感はとても大きな財産となった。そして、一生忘れられない思い出となった。

◇ 藤元メディカルシステム付属医療専門学校

商業科(末吉中出身)

私は3年生になり自分の進路について真剣に考え始め、少し焦りを感じていました。今までを振り返って考えた結果、看護師という職業にとっても魅力を感じ、めざすことにしました。最初は自宅から通学できることで興味をもち始めました。系列病院の奨学金制度があることやオープンキャンパスに参加した際、学生さんや先生方の雰囲気、学校の清潔さなどで、とてもいい印象を受けました。オープンキャンパスには2回参加し、学校の雰囲気やどのようなことを勉強していくのかを知るととてもいい機会になりました。

試験に向けて、まずは夏休みから小論文対策を始めました。担当の先生から毎日課題をもらい、自宅で書いて次の日に先生と訂正をするという作業を繰り返しました。それと同時に医療についての知識を増やす

ために、新聞記事を切り抜いたり、医療用語を調べたり、また、専門学校に入学してから使う数学の勉強などに取り組みました。そして2学期に入ると、本格的な面接練習も始まりました。面接練習では質問に対する答えをうまく返すことができず、表情が硬くなってしまい苦勞することも多かったです。多くの先生方に指導していただき、少しずつ自信を持てるようになりました。面接は回数を重ねていけばいくほど自信につながるので、先生方に頼んでみてください。試験1週間前はかなり焦りや不安がありましたが、家族や友だちの支えのおかげで乗り越えることができました。

試験の小論文は、50分間という少ない時間で2つの課題が出され、時間ぎりぎりかかりました。また、過去問とは全く違う系統の問題でした。いろんなパターンの小論文に取り組んで対応できるようにしておいた方がいいと思いました。面接では、志望動機、健康について、部活動や学級委員長を通して学んだことを聞かれました。面接は練習してきたことを意識して落ち着いて答えれば大丈夫だと思いました。合格した時はとても嬉しくて安心しました。今後、看護学生として勉学に励み、看護師になるという夢を叶えられるように努力していきたいです。

後輩の皆さん、進路選択に迷った時は先生や家族、友達など相談しやすい人に相談してみるといいと思います。自分の夢を叶えるための一歩だと思うので諦めずに頑張ってください。

◇ 住友ゴム工業株式会社 宮崎工場

機械電子科(大隅中出身)

私は高校入学当初からこの会社に就職したいと考えていました。そのきっかけが中学生のとき、父が経営している会社のトラックを見て、当時身長の小さかった自分と同じくらいの大きさのタイヤが「どのようにして、この大きな車体を支えているのだろう」と思い、このようなタイヤを製造してみたいと考えるようになりました。この会社で働いている叔父から会社の特徴や仕事内容、職種について詳しく教えてもらいました。

試験では、世界で10位に入るほどのタイヤの大企業なので熊本県や佐賀県などの遠くの高校からも受験に来ていました。私は、一昨年卒業した先輩の進路体験発表の内容を覚えていて、それを参考に何度も勉強していたので、一般常識や作文は自分の納得のいく内容となりました。また、多く先生方に面接練習をしてもらったおかげで、面接試験では自分のことをしっかりとアピールすることができました。

後輩の皆さん、納得のいくまでしっかりと勉強や面接練習をしっかり行ってください。応援しています。